

申 立 書

年 月 日

取手市長 殿

所有者 住所

氏名

電話

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所在地

家屋番号

2. 家屋の住居表示

3. 入居予定年月日 年 月 日

4. 現在の家屋の処分方法等

5. 入居が登記の後になる理由（詳細については裏面をご確認ください）

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。

【備考】

3. 入居予定年月日 について

基本的に申請から1～2週間以内、事情などがある場合は1年以内の入居が必要となります。

ただし、単身赴任等によって所有者の家族が先に入居し、所有者が1年以上経過してから入居する場合は、以下の書類を追加添付することとで例外として認められます。

○対象物件に入居した家族の住民票

○所有者と入居した家族の続柄が確認できる書類（住民票、戸籍等）

※書類は写しでも可

5. 入居が登記の後になる理由 について

内容は、以下のように理由を明確に記載してください。

○子供の入学・進学等に合わせるため。

○災害（地震・水害等）により、引っ越しの準備が遅れたため。

○資金を借りるための抵当権設定を急ぐため

○家族の療養により引っ越しが遅れるため

○仕事の都合により、所有者の入居が遅れるため

○リフォーム工事中であるため

○単身赴任をしており、単身赴任終了後入居予定のため

×引っ越しが遅れるため

（遅れる理由を記載してください）